

令和5年度 八丈町立富士中学校 第2学年 キャリア教育年間指導計画

【基本指導方針】 総合的な学習の時間に行われる学習活動を根幹とし、全教育活動においてキャリア教育の実践を図る。

1 キャリア教育目標

- 自己の個性を理解し、自立意識の滋養と豊かな人間性を育成する。
- 将来、社会人・職業人として自立し、時代の変化に対応できる、必要な意欲や能力を身に付ける。
- 働くことの意義を理解し、興味・関心等に基づいた職業観・勤労観を身に付ける。
- 自ら進路計画を立案し、適切な進路選択ができる。

2 2学年の重点目標

自己啓発（社会を知る）

- 中堅学年としての自分について考える。
  - ・ 社会は「支え合い、協力、協働」で成り立つことをさらに深め、中堅学年としての自分役割を考え、学校生活、将来の生活に役立てる。
  - ・ 自分たちが生活する国である日本の平和について考え、平和の大切さと人との繋がりを理解する。
  - ・ 平和な社会の実現のため、将来の社会における自己の役割を考える。
- 自分の適正を知り、望ましい職業観や勤労観を育成する。
  - ・ 自己の適正を知り、職場体験などの活動を通して、望ましい職業観や勤労観を身に付け、自己の将来について思い描き、現在の活動を高める。

3 学習内容

(1) 社会と共に生きる【社】

- 職場で実際に仕事を体験することで、仕事をする意義、大変さを確認し、仕事をする中で社会は作られていることを学び、自己の進路選択に役立てる。
- 修学旅行を通して、歴史上の史跡が多く残る地や戦争の悲劇を伝える地を訪問し、実際に見る・聴く・触れることで日本の文化と伝統ある歴史と平和の大切さへの学習を深め、自分たちが生活していく社会を見つめる。  
【取組】→ 職場体験への取組（職場体験学習、職場体験新聞製作、職場体験発表会） 修学旅行への取組（訪問地に関連した、歴史・文化・伝統などの学習）

(2) 人と共に生きる【人】

- 自己の生活の場をより良くするように自ら考え、行動できる姿勢と気持ちを育む。
- 人間の生活は全て支え合い・協力・協働であるということを学習し、理解する。  
【取組】→ 体験学習（講師講話・体験授業を通して地域の方々との触れ合い） 職場体験への取組（体験先での交流）

(3) 地域と共に生きる【地】

- 環境学習・保健学習・・・自分を取り巻く環境（身体的・社会的・精神的）の状態を知り、健康の増進のための方法を考える。  
【取組】→ 体験学習（夏季休業課題「地域調べ」→発表会・新聞製作）

(4) ふるさと貢献【ふ】

- 八丈島に愛着をもち、未来を切り拓く主体性とコミュニケーション能力を身に付ける。  
【取組】→ 体験学習（自分たちが生活している八丈島の文化・歴史・環境の理解を図る）

4 年間指導計画 ※表中の○数字はキャリア教育全体計画育成すべき4つの能力の18の観点を示す。

月	行事 特別活動	学習	キャリア教育の基礎的・汎用能力(指導観点)				学活との関連	道徳との関連	教科との 関連	指導内容
			人間形成能力 社会形成能力	自己理解 自己管理能力	課題対応 能力	キャリアプラン ニング能力				
4	学級開き	2学年の生活のスタート 【人】【社】	○2年生として後輩との関係や自己役割を考える ③	○中学校での自分の夢や目標の実現に努力する。 ⑦	○目標を見出し達成に努める。 ⑪	○2学年の教育活動を理解し、理解を深める。 ⑬	○学級開き	A-(2) 望ましい生活習慣 A-(4) 着実にやり抜く意志 B-(7) 礼儀の大切さ	【全教科】 学習の適応	○2年生としての生活・学習の仕方を理解し、目標・課題を立てる。 ○自己管理する能力を高める。 ○後輩との関係を考える。
	委員会 部活動 説明会	私たちの学年・学級 【人】【社】	○自分の役割を理解し、人のために実行する。 ⑤	○自分の適性を理解して学級での役割を分担する。 ⑥	○係り、当番等を通して仕事の取り組み方が分かる。 ⑪	○学級の中での自分の役割を把握し協力して仕事をする。 ⑫	○委員会・部活動・係の役割。 ○組織づくり。	C-(15) 母校の誇り C-(10) きまりを守る B-(6) 思いやる心		○自分の目標に照らし合わせ、自己の役割を認識し、委員、係の仕事内容を考え、自ら主体的に活動し、学級活動が円滑に行われる様な取組を考える。
	坂上班行動 体験学習・ 発表会	体験学習に関する活動 【地】【社】【ふ】	○協力して準備を進める。 ①⑤	○生活している場を知り自分のこの場で役割を考える。 ⑥⑧	○必要な情報を収集し活用する。 ⑨⑩	○自分の役割を把握する。 ⑫ ○自分が住む地域の成り立ちを理解し自分の生活をより良くする様に生かす。 ⑬	○体験学習への取組	C-(16) 郷土を愛する心 D-(20) 自然と人間 C-(17) 身近な日本の文化	【理科】【社会】 テーマを決め歴史や自然に関する学習を行う。 【技術】 情報検索	○グループでの学習について、考え指導する ○自分の生活の場である八丈島の歴史、風俗自然環境について、自己の考えた課題に合わせ、情報を収集し実際の見聞を行う。 ○学習内容を分かりやすく伝える。 ○友達の発表内容やまとめ方に興味をもち情報の共有を図る。
5	進路学習	将来の生き方を考えよう 【人】【社】	○様々な社会に参画する方法を知る。 ①	○夢の実現に向かって努力する。 ⑦	○情報を収集し多様な生き方を知る。 ⑨⑪	○興味や生き方を生かす生き方を検討する。 ⑬⑭	○今年度の目標	A-(3) 自分を探そう		○2年次の生活の仕方を考える。 ○自分はこの1年をどのように過ごすか、その内容や方法を考えまとめる。
	交通安全 教室	自転車の安全な利用 【社】	○正しい利用の仕方を理解し、生活に生かす。 ⑤	○自分の利用の仕方を点検する。 ⑧	○交通事故主な原因であること認識する。 ⑨⑪	○自転車の安全な活用を考える。 ⑬	○安全指導	D-(19) 人間の尊厳 C-(10) きまりを守る	【保健体育】 ●安全教育	○自転車の利用の仕方によっては大事故となってしまうことを学び、安全に自転車を利用する態度を養う。
	進路学習	職業と産業を学ぼう 【人】【社】	○自己職業観を築く。 ③	○社会の中での仕事の意味を理解する。 ⑧	○産業の構造や社会の仕組みを理解する。 ⑩	○社会は人々が互いに支え合っていることを知る。 ⑩	○進路学習	C-(16) 郷土を愛する心 B-(9) 人と人との交わり	【社会】	○1年次の職業調べを基にし、自分の関心の高い職業(職場体験での職業)に着目し社会での役割、自分への適性を考える。
	進路学習	仕事に必要な資格や免許、適性を知ろう。 【人】【社】	○希望の職業の資格や適性を知る ①③	○学習と将来の生き方との関連を理解する ⑦	○情報を収集しまとめる。 ⑪	○様々な職業と職業人の生き方、人間関係力の必要性が分かる。 ⑩	○進路学習	A-(3) 自分を探そう	【社会】	○職業につくための道筋(進路)に必要な資格、資質などを調査し、自分と対比する。 ○職場体験の計画を立案し、実行に向けて考える。

月	行事 特別活動	学習	キャリア教育の基礎的・汎用能力(指導観点)				学活との関連	道徳との関連	教科との 関連	指導内容
			人間形成能力 社会形成能力	自己理解 自己管理能力	課題対応 能力	キャリアプラン ニング能力				
5	進路学習 体験学習(移動教室)	働く上でのマナーの取得【人】【社】	○社会人として必要な基本的な行動(マナー)を学び、働く姿勢を育む。①④	○基本的な行動を知ることで生活に生かす⑦⑧	○社会における必要な基本的な行動(マナー)を理解する。⑨⑪	○自分の生活に生かす。⑬⑭	○職場体験への取組	B-(7) 礼儀の大切さ B-(9) 人と人との交わり		○社会での基本的な行動(マナー)について理解させる。 ○社会は人と人との繋がりによりできていることを踏まえ、人との接し方を学習させる。
	期末考査 定期テスト	学ぶ意義を考えよう【人】	○学習と将来の生き方との関係を理解する。①	○自分の得意不得意を知る⑥ ○意欲的に学習して学校生に適應する。⑧	○学習の課題を見出し解決しようとする。⑩	○自分に合った計画を立てる⑬ ○学んだことが将来何にかに役立つか気付く⑬	○テスト計画	A-(4) 着実にやり抜く意志	【全教科】 将来につく職業との関係	○現在行っている学習は、生きていく上でどの様に生かされるかを考え、理解させる。(5・6・10・12・2月実施)
6	職場体験	職場体験学習【人】【社】	○自分の職業への適正を知る③ ○新しい環境や人とコミュニケーションできる。④	○社会の中での様々な仕事の関連が分かる⑧	○職業に就いている人の生活や考えが分かる。⑩	○職場体験で得た内容を自己の将来に生かす。⑭⑮⑯	○職場体験への取組	B-(7) 礼儀の大切さ B-(9) 人と人との交わり	【全教科】 教科と職業との関係	○体験学習による自己課題の発見と解決 ○働くことの大変さや喜びなどを体験を通して、学習することで自分の将来につなげさせる。 ○家庭の仕事にも目を向け、理解し、共感する機会とする。
		職場新聞づくり 職業発表会(7月)【社】【人】	○自分の意見を伝えることができる。③④	○自分の興味・関心を知り、自己の心情を見つめる。⑥	○自己の興味関心に応じ、有益となる情報を選択できる。⑨⑩⑪	○職場体験先での職業人の考えや生き方を理解し自分の生活に生かす。⑭⑮⑯	○職場体験への取組	A-(3) 自分を探そう B-(9) 人と人との交わり	【国語】 表現・読解力 【社会】 【技術】 情報検索	○友人と情報の共有を図り、自己の活動を振り返らせる。 ○他の人に自分が経験した職業の内容、楽しさ、大変さなどを新聞と発表の二つの方法を用いてうまく伝えるよう表現、話し方などを考え、実践させる。
		学校生活の充実(男女の理解と協力)【人】	○他者の長所を理解できる。③	○自分の特性を知る。⑥	○自他の違いに気付く。⑪	○自分を生かせる生活計をする。 ○自己の生き方を検討する。⑯	○生活の向上	B-(6) 思いやる心 B-(6) 愛と感謝	【保健指導】 【保健体育】 性に関する学習	○男女の違い、特性を理解し互いに尊重し協力して生活をしていく力を育成する。
		生徒総会 生徒会週間	生活の場を知ろう。より良い環境づくり。【社】【人】	○自他の役割と責任を自覚しながら、協力しチームで仕事ができる。①②⑤	○生活している場を知り自己生活の場での役割を考える⑧	○様々な調査活動(提案内容等)で得た情報を整理し評価することができる。⑪	○係・委員会活動を通して、仕事の取り組み方を理解できる。⑭ ○自分の役割や考え、やるべき事や人の為になる事を実行することができる。⑯	○委員会・部活動・係の役割	C-(10) 決まりを守る A-(2) 望ましい生活習慣 C-(15) 母校の誇り	○学校の生活向上のために、意見を交換し、自分の役割をしっかりと考え、行動できるようにさせる。(生徒会週間は6・1月に実施)
		セーフティ教室	安全な環境作りと自らを守る姿勢【人】【地】【ふ】	○正しい利用の仕方を理解し、生活に生かす。⑤ ○自己を守る対応ができる。①②	○自分の利用の仕方を点検する。⑥ ○自分の住む環境を知り、再点検する。⑥	○使用の仕方による弊害を理解する。 ○身の回りにある危険を理解する。⑨⑩⑪	○自分の生活に生かす。⑬	○安全指導	C-(10) 決まりを守る D-(19) 人間の尊厳	【保健体育】 【家庭】【社会】 関連単元 ●安全教育
7	1学期の振り返り	学校生活を振り返る【人】	○自分の役割と責任を理解し学校生活に適應し、努力する。④⑤	○自分の長所・短所を認め受容できる。⑥⑦⑧	○関連情報を収集整理、発表できる。⑨⑩⑪	○悩みに気付き善の解決図る。⑯	○1学期の振り返り ○夏休みの計画	A-(2) 望ましい生活習慣 B-(8) 友に学ぶ	【各教科】 各教科の目標	○1学期の生活、夏休みの生活を振り返り反省・検討を行い、2学期以降の生活に生かさせる。 ○新学期の自己の行動を意識させる。
	大掃除	生活環境を考えよう【社】	○自他の役割と責任を自覚しながら、仕事ができる。④⑤	○今の自分は生活環境に対し何をすべきか考える。⑦	○仕事の取り組み方が分かる。⑪	○自分の役割を把握し実行する。⑮⑯	○奉仕活動	C-(15) 母校の誇り C-(10) きまりを守る B-(6) 思いやる心	【社会】 環境 【家庭】 家庭環境	○奉仕活動をすることで勤労の大切さを考えさせる。 ○身近な環境(学校)から地域の環境を考えさせる。
8	夏休み課題 「八丈島の歴史と戦跡調べ」	生活の場を知ろう。【地】【社】【ふ】	○生活している場を知り、自分のこの場での役割を考える。①	○地域の成り立ちを理解し、自分の生活をより良くする様にする。⑦⑧	○調査を通して得た情報をまとめ活用する。⑨⑩⑪	○地域の成り立ち方、人々の結びつきを理解する⑫⑭		C-(16) 郷土を愛する心 B-(9) 人と人との交わり	【社会】 地域学習	○自分の生活の場である八丈島の歴史、風俗を調べ、今後の生活向上に役立てさせる。 ○過去の歴史を理解し、戦争を否定し、平和を愛する心を育む。
9	校庭整備	ボランティア活動しよう(社会の一員として生きる)【社】	○互いに支え合っていくことの必要性が分かる⑤	○社会のために貢献できる自分に気付く。⑧	○ボランティア活動する人の考え方が分かる。⑩	○自分の役割を考え人の役に立つように務める。⑫⑬	○奉仕活動	C-(15) 集団生活の向上 C-(15) 母校の誇り C-(16) 郷土を愛する心		○人の生活は支え合いにより成り立っている事を理解し、今やれる事を考え行動させる。 ○働く事の意義、喜び、必要性を考えさせる。 ○様々なものに支えられていることに感謝の気持ちを持ち、振り返らせる。
	運動会	人(上級生)との協力【総】	○協力して準備を進める。②③⑤	○自分の特性を知る。⑥⑦⑧	○役割の取り組み方が分かる。⑩	○自分の役割を把握し、実行する⑫	○運動会への取組	C-(15) 集団生活の向上 C-(13) ともに支え合う C-(15) 母校の誇り	【体育】 集団行動 行事の運営	○自分の適性を知り、自分の活躍の場を見出し努力をさせる。 ○協力の大切さを認識させ、練習方法の工夫や演技の内容を考え創造力を育成する。
10	陸上競技記録会	自己を高める【総】	○協力して準備を進める。②③⑤	○自分の特性を知る。⑥⑦⑧	○役割の取り組み方が分かる。⑩	○自分の役割把握し実行する。⑫	○記録会への取組	C-(15) 集団生活の向上 C-(15) 母校の誇り A-(3) 反省と向上	【体育】 自己の体力を高める	○自分の適性を知り、自分の活躍の場を見出し努力をさせる。 ○自己記録の向上を目指し、練習の仕方を考え努力する姿勢を培う。 ○学校代表としての意識と責任を高める。

月	行事 特別活動	学習	キャリア教育の基礎的・汎用能力(指導観点)				学活との関連	道徳との関連	教科との 関連	指導内容
			人間形成能力 社会形成能力	自己理解 自己管理能力	課題対応 能力	キャリアプラン ニング能力				
10	防災講話	環境を 考える(2) 生き抜く力を 育む【社】【人】	○災害発生時の自 己の役割に気付 く。⑤	○自己の防災に 関する能力を 知り、高める。 ⑧	○災害に対する情 報を整理し、活 用できるように する。⑩	○自分の生活に生 かす。⑯	○安全指導	D-(20) 自然と人間 C-(18) 人間みなきよ う だい	【保健】 防災教育	○災害に対する対処方法を学習し、災害に対 する手立てを考えさせる。 ○災害体験を聞き、それに立ち向かう人々の 心に触れ自分は何ができるか考えさせる。
11	合唱コン クール	人(クラス)と の協力【総】	○協力して準備を 進める。②③⑤	○自分の特性を 知る。⑥⑧	○役割の取組み方 が分かる。⑩	○自分の役割を実 行する。⑫⑬	○合唱コンク ールの取組	C-(15) 集団生活の向上 B-(9) 相手の立場で	【音楽】 情操・協力	○全員で協力しひとつの物を作り上げる意義 を考え、自己の役割と協力の心を育む。
	移動教室	移動教室に 関する活動 【地】【社】【ふ】	○協力して準備・ 活動を進める。 ①⑤	○自分の特性を 知る⑥	○仕事の取組み方 が分かる。⑩ ○必要な情報を収 集し活用する。 ⑨⑪	○学習した内容を 自分の生活に生 かす。⑬	○修学旅行へ の取組	C-(15) 集団と役割 C-(17) 身近な日本の文 化	【理科】【社会】 テーマに関 係した学習 を行う。 【技術】 情報検索	○自主的な学習を促し、グループで協力をさ せながら学習を進めさせる。 ○自己(グループ)の考えた課題に合わせ、 見学先を調査し、そこでの調査内容を設定 させる。 ○学習内容を分かりやすく伝える力を育む。 ○振り返りを着実にし、3年の修学旅行に つなげる。
12	国際理解 教室	グローバル 社会を生きて いる(国際交流) 【人】【地】	○他人(異文化)の 良さや感情が理 解できる。 ○おもてなし③	○社会性(国際 的視野)を身 に付ける。 ⑧	○外国の方との交 流の中から、自 分に必要な情報 を得る。⑩	○視野を広げ、異 国の生活を聞くこ とで生き方を比較す る。⑮		C-(18) 身近な国際問題 A-(5) 理想の実現	【英語】 【社会】 関連単元	○日本との違いを理解、すすんで国際交流が できる姿勢と態度を育成する。 ○他国の人との交流を通して、異文化を学習 し視野を広める。国際感覚の養成を図る。
	三者面談	相談を利用し よう(相談の心 構えや活用の 仕方)【人】	○自分の特性を他 人に表現できる ③④	○自分長所と成 長を理解でき る。⑥⑦⑧	○学んだことが将 来に役立つこと に気付く。⑩	○日常生活と将来 の関連に気付く ○意思決定過程と 責任を自覚し、 悩みと解決策を 検討する。⑯		A-(5) 理想の実現 D-(22) 人間の気高さ		○自分の生活などの振り返りを行い、今後の 生活に生かすようにする。 ○第三者の意見に耳を傾け、自分の向上に役 立てさせる。
	進路学習	未来予想図 づくり	○社会生活に適応 する重要性に気 付く。①	○自己の理解の 重要性に気付 く。⑥ ○自分の夢を考 える。⑧	○夢の実現に必要 な情報に気付く。 ⑩⑪	○進路計画の必要 性に気付く。⑮ ○自分の人生に責 任をもつことに 気付く。⑯	○進路学習	A-(5) 理想の実現 A-(3) 反省と向上	【全教科】関 連した内容	○自分の人生設計(進路計画)を立てる意義を 理解し、今後どのような生き方をしていくか 考えさせる。

1	修学旅行 の取組	修学旅行への 準備【総】	○よりよい生活を 考える力を高め る。⑤	○自分の役割を 理解する。⑥ ○自分の特性を 知る。⑥	○必要な情報を集 約し、活用する。 ⑪ ○仕事の取組み 方が分かる。⑩	○自分の役割を実 行する。⑫ ○協力して準備・ 調査を行う。 ⑫	○修学旅行へ の取組	A-(1) 自律と責任 C-(10) きまりを守る C-(17) 身近な日本の文 化	【理科】【社会】 【国語】【技術・ 家庭】 テーマに関 係した学習	○自主的な学習を促し、グループで協力をさ せながら学習を進めさせる。 ○自己(グループ)の考えた課題に合わせ、 見学先を調査し、そこでの調査内容を設定 する。(日本の歴史・平和・文化遺産につ いて学ばせる。) ○学習内容を分かりやすく伝える工夫をする ○班活動での自己の役割を理解させる。
2	救命救急法 講習会	自他の 命を守る。	○自他の命を守る 対応ができる。 ②③	○自分の状態を 知る。⑥	○救命救急法の正 しい知識の理解 ⑩⑪	○自分の生活 に生かす。⑬	○安全指導	D-(19) 新しい命 A-(1) 誠意ある行為	【保健体育】 救命救急法	○災害発生時、自他の命を守るための行動 を学び、災害に対する対応力を高める。
3	展示会	展示会に 向けて【総】	○協力して準備を 進める。 ②③⑤	○自分の特性を 知る。⑥⑧	○役割の取組み 方が分かる。⑩	○自分の役割を 把握し実行す る。⑫⑬	○展示会への 取組	C-(15) 集団生活の向上 A-(3) 反省と向上	【全教科】 作品の鑑賞 について	○お互いの作品や成果を見合うことで他の人 の良さを発見するとともに考えを理解し、感 じる力を高める。
	進路学習会	働く人々・先輩 に学ぶ。(働く 意義・学習の 意味) 【人】【社】【地】	○仕事を通して性 社会に参加す ることを知る。①	○自分の職業適 性を考える。 ○進学する意味 を考える。 ⑥⑦⑧	○講師の話から必 要な情報を整理 し、理解する。⑩	○仕事に就くため の道筋を知る。 ○上級学校へ入学 するための取組 を考える。 ⑭⑮⑯	○進路学習	C-(12) よりよい 社会の実現	【全教科】 教科と職業 の関連 ○高校での 学習	○人生の先輩である社会人又は高校生を招 き、お話を聞き、自己の進路について考え を深めさせる。
	三年生を 送る会 卒業式	人(学年) との協力【人】	○上級学校での生 活を知る。① ○自分の役割を実 行する。⑤	○自分の特性を 知る。⑥⑦⑧	○役割の取組み 方が分かる。⑩	○自分の役割を把 握し協力して準 備を進める。⑫	○3年生を送 る会への取 組	C-(15) 母校の誇り B-(6) 思いやる心		○全員で協力しひとつの物を作り上げる意義 を考えさせる。 ○人との関わりを考えさせる。
	1年間の 振り返り	最上級生の心 構え (進路計画) 【人】	○1年間を振り返 り今後の生活に 生かす。 ○自分の成長を知 る。①②	○自分を生かす 生活設計を立 てる。⑥⑦⑧	○3年生の情報を 収集しまとめる。 ⑩	○希望の進路に即 して考える。 ○課題を見出し 解決に努める。 ⑬⑭⑮	○来年度へ の計画	A-(3) 反省と向上 A-(1) 自律と責任		○本年度の生活を振り返り、良かった点を確認 し、来年度へ向けての課題の発見をさせ る。 ○3年生としての役割を考えさせる。 ○自己の進路選択を踏まえた計画を考えさせ る。